

テレ朝

出前講座

災害報道とテレビ～命を守る防災情報の受け止め方～

目

6月15日(土)午後1時30分～3時30分(1時から受け付け)

場

永山公民館視聴覚室定40人(申し込み先着順)

内

テレビ局の災害などの緊急事態への対応、多摩市の防災情報の基礎知識

講師

久慈省平氏(テレビ朝日)

協力

テレビ朝日

ID

1014343

申

5月22日(水)午前9時から、公式ホームページのインターネット手続きまたは電話で、永山公民館

(337)6661へ

防災行政無線を用いた全国一斉のJアラートの情報伝達訓練を行います

目

5月22日(水)午前11時ごろ

内

市内112カ所に設置してある防災行政無線から一斉に放送

放送内容

[チャイム]+[これはJアラートのテストです]×3回+[こちらは、防災多摩です]+[チャイム]

ID

1012896

●放送内容の確認方法

防災行政無線の音声聞き取りにくい場合は、放送内容を確認することができます(夕焼けチャイムなどの定時放送を除く)。

●電話で確認する場合…自動音声応答電話番号

050(5433)9162

●インターネットで確認する場合…確認サイト

https://tama-city.site.ktaiwork.jp/

注意事項

確認サイトについては、直近の放送内容を確認できますが、過去の放送内容も掲載されています。日時をご確認の上、間違えないようにご利用ください

防災安全課

(338)6802

スロッキ塀などの撤去工事に最大30万円の助成金を交付します！

対

次の条件をすべて満たすもの

①多摩市内に設置されている

②避難路(道路)に沿って設けられている

③地上部分すべての撤去または路面からの高さを60cm以下に縮小する工事

④耐震診断の結果、倒壊の危険があると判断されたもの

⑤ブロック塀・万年塀・玉石塀・大谷石・レンガ造のいずれかに該当する

⑥2月28日までに完了する工事(2月28日までに工事を完了しない場合は助成金交付の対象外)

交付額

次のいずれかの最も少ない額

①撤去する長さ(メートル)×25,000円

②助成対象工事に要する費用(税抜)の80%

③300,000円(上限金額)

定

10件(申し込み先着順)

備考

詳細は、公式ホームページ参照

ID

1011646

防災安全課

(338)6802

TOKYO VERDY

シリーズ

No.61

多摩市に吹く緑の風

東京ヴェルディ・インフォメーションコーナー



©TOKYO VERDY

4月7日の柏レイソル戦は、「多摩市&立川市ヴェルディ応援DAY」として開催され、多摩市民の皆さんをはじめ13,606人にご来場いただきました。

強敵ぞろいの2024シーズンの明治安田J1リーグで、東京ヴェルディは各試合、接戦が続いています。初めてJ1の舞台で戦う選手が多い東京ヴェルディですが、スタジアムでのファン・サポーターの皆さまの声援が何よりも選手の勢いと力になるそうです！

ぜひ多摩市をホームタウンとする東京ヴェルディを応援しに、スタジアムまでお越しください！

試合後に、選手と一緒に勝利のラインダンスを楽しみましょう！

6月のホームゲーム(味の素スタジアム)

●北海道コンサドーレ札幌戦

・6月2日(日)午後1時5分キックオフ

●名古屋グランパス戦

・6月22日(土)午後6時キックオフ

備考

試合・チケット購入などの詳細は、東京ヴェルディ公式サイト

https://www.verdy.co.jp/ 参照

東京ヴェルディ

03(3512)1969、市役所スポーツ振興課

(338)6954

チャレンジを後押しする

多摩ラボ

目経済観光課

(338)6830

第3回

やってみた!人インタビュー

多摩センター地区連絡協議会事務局長 加藤さん&多摩中央公園・多摩センター連携協議会事務局長 小口さん

令和6年3月2日に、多摩中央公園にて「インクルーシブ」をテーマとしたパークライフショーを開催。連携企画として、これまで「まちづくり」に向けた「まちづかい」の声を集めてきた多摩ラボは、「まちづかい」を実践してきた人などの「まちづかいトーク」を実施しました。今回は、これまで20年にわたり多摩センターに賑わいをつくってきた加藤さん、リニューアルがすすむ多摩中央公園を中心にエリア活性化をスタートした小口さんをお招きし、これまでの取り組みと今後のまちづかいについてお聞きしました。





まちと公園のコラボで多摩センターを盛り上げよう

小口さん

多摩中央公園を、公園内施設も生かして大学のキャンパスのように市民の皆さんがクリエイティブに学んだり・遊んだり・仲間作りができる場所にすることを目指しています。11ヘクタールの公園全体のポテンシャルを市民の皆さんとともに引き出し、多くの人で賑わい、多摩センター全体の活性化につながる公園にしていきたいです。さらに、まちをキャンパスに見立てて、公園とまちを一体のものとして、市民や事業者の皆さんと協働し大掛かりなコラボ企画も実施したいと考えています。

加藤さん

多摩センター地区連絡協議会は地元の企業44社で構成し、地域の活性化を目指して年間を通してイベントを実施しています。ハロウィンにはスポーツや音楽などの「変化球」を入れながら、地元の市民団体にもご協力いただき進めてきました。集客に伸び悩むのが課題でもあるので、地元大学とのコラボやインバウンド向けのイベントなどの新たな要素も取り入れて、他のまちと差別化しながら進めていきたいと思っています。



▲「多摩センターまちづかいトーク」の様子(左：加藤さん、左から2人目：小口さん)

目の不自由な方へ、たま広報を音訳したCD「声のたま広報(デジ版)」を発行しています(一部のパソコンでも再生可)。申し込みは秘書広報課(338)6812へ。